



お台場学園だより

令和6年7月号
港区立小中一貫教育校
お台場学園港陽小・港陽中学校
〒135-0091 港区台場1-1-5
小学校 03-5500-2572
中学校 03-5500-2575

シンガポールの街から考える

校長

周囲から大注目されていた海外修学旅行が終わりました。本校は区内で一番初めの実施校でしたが、とても価値のある旅行になりました。修学旅行は観光が目的ではありません。行程はパッケージツアーではなく、各校とも学校や生徒たちが自主的に決めました。

羽田からシンガポール航空を利用して約6時間半、チャンギ国際空港に到着。まず始めにみんなでスーパーマーケットに行きました。水やお菓子を買いながら、現地の物価や買い方などを知るためです。

宿泊したホテルはSDGsにとっても力を入れていて、カードキーは木製、歯ブラシは竹製。洗面所には飲料用の蛇口が別がありました。各部屋には持ち出し可能なガラス製の水筒。できるだけプラスチック製品を排除していくこうとするホテルのこだわりを感じました。私の部屋の窓からは、野菜の栽培や魚の養殖を行っている様子が見えました。ホテルで提供する野菜や魚を独自で育てているということです。朝食のビュッフェは品数がとても多く豪華なものでした。

イングリッシュ・チャレンジ。班ごとに、シンガポール国立大学（超優秀!）の学生と一緒に英会話を駆使しながら、シンガポールの街を班行動。自分たちで計画を立てたコースを、地下鉄などに乗りながら、チャイナタウンやアラブストリートなど多様な民族の

人々が暮らしていることを実感。ゴールのマーライオン公園を目指しました。

セントーサ島へも行きました。開演前のシー・アクアリウム（水族館）で、バックヤードツアー。午後はユニバーサルスタジオ・シンガポールで楽しみました。シンガポール動物園では、動物園が取り組んでいる動物環境保護やSDGsについてのレクチャーを受けました。どうやら、ミミズなどの虫がカギになっていることがわかりました。

9年生には、世界中から人々の集まるシンガポールの街を体験したことで、自分たちの暮らしているお台場の街や港区について考えてほしいと思っています。自分たちの住んでいるこの街は、多様な人たちが共存しながら生活しやすい場所になっているのか？今後さらに発展を続けていけるのか？私たちはこれからどうしていけばいいのか？



班行動のゴール「マーライオン公園」に全員集合

【6月のふれあい月間の取り組みについて】

6月のふれあい（いじめ防止強化）月間では、いじめ、自殺、暴力行為等の問題行動、不登校等の早期発見・早期対応、未然防止等につながる取り組みを行いました。本校では以下の取り組みをしました。

① 「あいさつ運動」

小学校代表委員会や中学校生徒会が中心となって、登校する児童生徒へ元気よくあいさつするよう呼びかけました。いつもより明るい挨拶が飛び交いました。挨拶を通して温かい雰囲気を感じることができました。

② 「ふれあい月間標語」 学級で話し合いをし、実態に合った標語を決め、各教室前に掲示しました。

③ 「いじめ防止授業」の実施

道徳や学級活動の授業でいじめをなくすために必要なことを考える学習をしました。

「挨拶」「丁寧な言葉遣い」「返事」は児童・生徒に身に付けさせたい大切な習慣です。人との良好な関係構築を目指し、教職員一同で指導していきます。

（生活指導主任）

図書委員会より

図書委員会では5年生と6年生がペアになり、声をかけ合って常時活動に取り組んでいます。常時活動の内容は①カウンター当番②書架の整理③図書ゾーンの見回りです。梅雨に入り、休み時間に読書を楽しむ児童が増えてきました。また7月1日～12日は読書週間となり小学校では全4回の朝学習が全て読書となります。電子機器だけではなく、紙の書籍で活字に触れることを楽しむことができる良い機会です。

7月8日(月)からは夏休みに向けた図書の貸し出しが始まります。今年度は一人3冊まで借りられます。長い夏休みも読書を楽しんでもらいたいと考えています。

(図書委員会担当)

第9学年より

6月3日(月)～7日(金)、公立中学校において初の全員参加の海外修学旅行に行ってきました。昨年度からパスポートの取得などの準備を進め、英語の学習だけでなく、日本の紹介も用意し、出発当日を迎えました。朝、全員がパスポートを持参して集合でき、無事出発できました。

現地は蒸し暑く、厳しい時間帯もありましたが、班で協力し合い無事5日間の日程を過ごすことができました。9年生にとっては保護者と一緒でない状態で出入国手続きをし、知らない国に行くだけでも意義のある旅だったと思うのですが、イングリッシュチャレンジを中心に、心に残る有意義な旅ができたと思います。現地での9年生の行動が立派だったからこそできた体験もありました。

この経験を、今後の中学校生活、進路決定、上級学校での生活に生かして欲しいと思います。
(9学年学年主任)



特別支援教育コーディネーターより

小・中学校では、特別支援教室「そよかぜ教室」を開室しています。特別支援教室とは、生活面や学習面での困難を克服・改善するための指導を行うために設けられた教室です。また、通常の学級の教室内での一斉指導において、苦手な部分を補うために、個別的に支援を行う学習支援員を配置しています。

現在、これらの支援を受けておらず、今後特別支援教室の通級あるいは、学習支援員の配置を希望される保護者の方は、7月5日(金)までに、担任、特別支援教育コーディネーター、または副校長にご相談ください。

(特別支援教育コーディネーター)

【7・8月の主な行事】

1日(月)	読書週間～12日(金)	18日(木)	測量船見学(7年)
2日(火)	職場体験始(8年)～4日(木)	19日(金)	終業式 夏季学園事前指導(8年)
8日(月)	校外学習(清掃工場見学)(4年)	20日(土)	夏季休業日始
9日(火)	避難訓練	22日(月)	夏季水泳(小学校)～31日(水) 個人面談(小学校)～26日(金) 個人面談(中学校)～31日(水) 夏季学園(8年)～24日(水)
10日(水)	こころの劇場(小さざなみ) 救急救命講習(8年)		
11日(木)	高校の先生の話聞く会(8,9年)		
12日(金)	職場体験発表会(8年) 小中合同校外学習(さざなみ)	29日(月)	夏季補習教室(中学校)～31日(水)
		8月26日(月)	夏季学園(5年)～27日(火)
17日(水)	全校道徳 夏季学園保護者説明会(5年) 夏季学園前検診(8年)	28日(水)	夏季補習教室(中学校)～29日(木)
		29日(木)	夏季水泳(小学校)～30日(金)
		30日(金)	夏季休業日終

【スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー 相談曜日】

○火曜日(小学校) ○月曜日(中学校)
○金曜日(小・中学校) ○SSW 金曜日(小・中学校)
電話連絡先 ●小学校 03-5500-2572 ●中学校 03-5500-2575